

令和5年度新潟県支部総会の開催

令和5年7月15日（土）恒例となったANAクラウンプラザホテル新潟において、同窓会総会を開催しました。新潟県支部50周年記念講演会を開催した令和元年度総会以来4年ぶりの開催となりました。当日は総会・講演会及び懇親会を計画し、昭和24年卒の柳澤太平先生を始め23名のご参加をいただきました。講演会に川上泰麻布大学学長をお招きし「最近の麻布大学の近況と同窓会の近況」と題した特別講演を伺う予定でしたが、川上学長が急遽、都合がつかなくなり中止となりました。皆さん、非常に楽しみにしておられましたが、次の機会にと気持ちを切り替えていました。会員レポートとして新潟県保健環境科学研究所の田村務先生から「新型コロナウイルス感染症」と題し、講演をいただきました。令和に入ってから世界的に猛威をふるった新型コロナウイルスの検査現場の最前線で昼夜を問わず業務に携わった田村先生ですが、業務のウラ話や目、肩、首に効くサプリ、ビタミン剤の話や、同窓会先輩からの差し入れやお手紙で力が湧き踏ん張れたなど大変心温まる講演内容でした。また、今年は、県外ご出身で令和4年に卒業後、この春に新潟県内の職場に転勤となりました土田紗綺さんも総会・講演会に参加され、久々の新入会員を紹介でき、有意義な総会となりました。

懇親会は、小嶋副会長の挨拶・乾杯で始まり、皆さん、久々の懇親会で最初はいくらか静かなスタートでしたが、すぐにペースを取り戻し、和気あいあいとした雰囲気での懇親会でした。やはり、同窓ということ年代・世代は違えど、一つになれるのが同窓会のいいところではないかと感じました。その後、寮歌、記念祭の歌と、皆さん、大学時代に思いを馳せていました。

年々会員の高齢化が進んでいますが、獣医学部と生命環境科学部の卒業生が共に参加し、若い世代との交流が進むことを願っています。

新潟県支部事務局 阿部久司（昭和61年獣医学科卒）

